

令和5年度 主な事業の要求・査定状況

主な事業とは、市が実施しようとする新規事業・投資的経費等を中心に抜粋したもので、市が行う全ての事業を掲載したものではありません。

観光経済部

(単位:千円)

担当課	小事業	要求額	要求内容	査定額	査定理由
観光戦略課	西安市交流事業経費	6,500	本市と西安市(中国)との友好都市提携が50周年を迎えるにあたり、記念交流事業を行う経費	6,500	A
観光戦略課	キャンベラ市交流事業経費	6,500	本市とキャンベラ市(オーストラリア)との姉妹都市提携30周年を記念した交流事業にかかる経費	6,500	A
観光戦略課	国際発信事業経費 (仮称)はじまりの奈良2025)	42,274	大阪・関西万博2025の開催に合わせ、古都奈良の本質的な文化遺産を紹介するイベントを令和7年度に実施するための経費	40,000	B
観光戦略課	リニア新駅誘致推進事業経費	3,000	リニア中央新幹線新駅の設置及び早期全線整備に向けて、関係機関や住民に対して誘致啓発活動を展開する。	3,000	A
観光戦略課	公益社団法人奈良市観光協会補助金	181,500	奈良市観光協会の管理経費、事業経費に対する補助(観光パンフレット作製、観光プロモーション事業の実施等)	181,500	A
観光戦略課	世界遺産登録周年事業経費	63,898	平成10年の世界遺産「古都奈良の文化財」登録から25周年を迎えるにあたり、奈良の価値を広く発信するような誘客企画を行う経費	63,898	A
観光戦略課	観光案内所運営管理経費	95,755	奈良市総合観光案内所、近鉄奈良駅観光案内所、奈良市観光センター、西ノ京臨時観光案内所の運営管理に要する経費	95,755	A
観光戦略課	観光案内所運営管理経費(非接触型観光案内事業)	18,477	ポストコロナに向けて非接触型観光案内を促進し、AIにより観光プランを提案できる機能等、オンラインで幅広く観光案内を行うための経費	18,218	B
観光戦略課	観光振興計画策定経費※	36,505	市民・事業者・行政など観光にかかる全ての人々が共通認識をもって観光産業を推進していくために観光の実情を調査し、道標となる計画を策定する。	36,505	A
観光戦略課	観光振興事務経費	35,000	CRM(顧客関係管理)のための観光地情報アプリを導入し、地域全体の観光客のニーズを把握する。	35,000	A
観光戦略課	針テラス運営管理経費	15,581	針テラス再整備に向けて、事業者選定のための業務を委託し必要な資料の作成や調査等を行う。	15,436	B
観光戦略課	鹿苑整備事業負担金事業経費	1,100	奈良県の行う鹿苑改修事業に負担金を拠出し、鹿の適正な保護・管理を目指すとともに、鹿苑の観光資源としての価値を上げ誘客を図るための経費	1,100	A
奈良町にぎわい課	観光施設整備事業	7,942	歴史的建造物であるきたまち鍋屋観光案内所・きたまち転害門観光案内所の外壁塗装他観光施設の整備にかかる経費	4,000	D
産業政策課	女性就労推進経費	1,600	学術機関と共同で、女性と企業双方へのアンケート調査・分析を実施し、今後の女性活躍推進に向けて情報収集を行う。	1,600	A
産業政策課	中小企業振興対策経費(海外販路拡大プロモーション事業)	6,500	市内中小企業の海外展開を支援するため、海外で日本製品を取り扱うバイヤーに向けた市内産品のプロモーション、販路拡大事業を実施	6,500	A
産業政策課	移住・就業・起業支援経費	20,000	市内北部・西部地域の駅周辺において、テレワークや副業、起業等の多様な働き方の受け皿となるワークスペースの創出を図る。	20,000	A
産業政策課	産学官連携事業経費	9,156	工学系学術機関の教育機関と連携して、企業誘致、創業支援、市内就労促進及び中小企業振興に繋がる事業を実施	9,156	A
産業政策課	奈良工芸後継者育成経費	9,112	若手工芸作家に対して経営知識を習得するための機会を提供するなど、将来事業者として自立することを見据えた総合的な育成支援を実施	9,112	A
産業政策課	労働福祉施設整備事業	67,582	勤労者総合福祉センターの老朽化した受水槽内部補強材取替、防犯カメラ設備改修と、陶芸用焼窯の更新	23,800	D
産業政策課	商工振興事務経費	12,000	創業支援施設BONCHIの、老朽化したエレベーターの修繕	12,000	A
産業政策課	商工施設整備事業	3,311	創業支援施設BONCHIの、建築基準法12条に基づく定期点検により指摘を受けた排煙窓装置の修繕	3,000	B
産業政策課	商工施設整備事業	10,204	なら工芸館の、老朽化した高圧受電設備に関する部品や配線等の改修	0	D

担当課	小事業	要求額	要 求 内 容	査定額	査定理由
農政課	元気な森林づくり経費 (林業担い手育成・確保事業)	11,587	山林の保全と活用の担い手として、間伐等の森林整備を持続的に行う「自伐型林業家」を育成する。	11,587	A
農政課	森林組合活性化事業経費	3,704	間伐材の搬出費用や伐採跡地等への造林に要する費用に対し補助金を交付する。	3,354	B
農政課	森林総合保育事業経費	8,250	土砂の流出防止や森林環境の保全のため、間伐及びミニ作業道の開設に要する費用に対し補助金を交付する。	8,250	A
農政課	林道整備事業	5,115	市道と林道の一体整備に係る林道整備として、林道一体線(大柳生町～大保町)および林道水台線(水間町～南田原町)の改良工事を計画的に実施する。	5,115	A

小事業欄に「※」が記載されている事業の経費のうち、会計年度任用職員に係る経費は人事課に予算措置されています。

査定理由 A: 要求どおり全額を認めているもの

B: 単価・数量・金額を精査し、所要額を予算措置したもの

C: 実施方法の変更や内容の見直しを行い、所要額を予算措置したもの

D: 優先順位をつけ、一部もしくは全部を次年度以降に先送りしたもの

E: 実施時期・事業効果の検討等、内容調整が必要と判断したもの

F: 国の補正予算を活用して、一部もしくは全部を令和4年度に前倒ししたもの